

# 健康危機に備えて平時からの 管理的立場の役割について



全国保健師長会静岡県支部

# R6年度静岡県保健師配属先

静岡県人口(R6.5静岡県推計人口) 3,532,209人  
 静岡県保健師数132人( )各センターの保健師人数(R6.4現在)  
 県—7健康福祉センター(保健所) 2支所、2分庁舎  
 政令市—2市

厚生労働省派遣、市町交流(現在中断中)

- 【健康福祉部】  
 福祉長寿政策課、介護保険課、こども家庭課、  
 障害福祉課、地域医療課、疾病対策課、  
 感染症対策課、【感染症管理センター(三島市)】  
 健康政策課、健康増進課、国民健康保険課
- 【経営管理部】  
 職員厚生課
- 【警察本部】  
 厚生課
- 【教育委員会】  
 教育厚生課



# コロナ禍で明らかになった健康危機の問題点

## 1 急増する業務へ対応するための体制づくり

- 担当部署から保健所内の人員体制整備

切り替えのタイミング

体制整備のための指揮命令系統の確立

- 県庁全体の人員体制配備

- 外部からの応援の受け入れ体制の整備

業務調整、使用物品、部屋等全体のマネージメント

- 業務の効率化

## 2 関係機関との連携体制づくり

- ・ 医療機関や医師会、DMAT、FICT

検査体制、患者の入院調整

医療機関や施設のでクラスター発生時の対応

- ・ 市町との連携体制

各市町で行われている患者支援との連携

患者の安否確認や療養に対する連携・協力体制

## 3 人材育成

- ・ 誹謗中傷や鳴り止まない電話、執拗なクレームに、疲弊

していった

- ・ 業務に追われ、新任期の保健師支援ができなかった

# 健康危機に向けた静岡県取り組み

# 1 静岡県健康危機管理に備えた体制

## 1 保健所の体制

令和6年度に「健康危機統括官」「健康危機調整官」を新設(職設置)  
(役割)保健所長を補佐し、人員体制、組織マネジメント、対策の  
企画立案、所属内外との調整を行う保健師

## 2 健康危機統括官、健康危機調整官の新たな業務

	平時 健康危機管理体制	有事 感染症関連業務
保健所長補佐	・ 医療機関や医師会等の調整補佐	・ 統括責任者補佐 ・ 医療機関や医師会等の調整補佐
健康危機管理体制の整備	・ 健康危機管理対処計画の進捗管理 ・ 健康危機発生時の初動強化(実戦訓練等) ・ 県内保健所との連携強化 ・ DHAET、IHEAT等の育成や受け入れ体制整備	所内調整 部署横断的な業務体制の調整
		外部応援調整窓口 ・ 支援リソースに関する調整窓口、人員配置に関するマネジメント(県外DHEAT等、全国自治体派遣を含む)
統括保健師業務	・ 部署横断的に保健師の業務支援・指導を行う統括保健師業務	

## 2 関係機関との連携づくり①

現在ある機会を意識的に活用

積極的に参加をし、顔を合わせ連携が取りやすい関係を構築

### 医療機関との連携

- 感染症対策向上加算カンファレンス
- 防災訓練—DMATの連携
- 研修会

## 関係機関との連携づくり②

意図的に働きかけの機会をつくる

顔の見える関係づくりの為に、連絡会や市町訪問で情報交換を行う

### 市町との連携づくり

- ・ 統括保健師連絡会の開催
- ・ 市町統括保健師と休日などでも連携がとれるよう情報を交換

### 3 人材育成

- ・ 県主催の県、政令市、市町が参加する統括保健師情報交換会を実施
- ・ 各保健所で管内市町取組等情報交換、新任期、中堅期、管理期の研修を実施
- ・ 災害時リーダーシップ研修会の開催
- ・ 災害派遣は市町保健師にも依頼
- ・ 市町保健師も含めた災害研修年1回
- ・ 再任用保健師をトレーナー保健師として基幹保健所に配置（県庁兼務とし、所属の管区を越えた現任保健師の育成・支援、ガイドライン作成、リクルート活動等を担当）
- ・ 県人材育成ガイドライン作成

# 支援活動の4つの原則と留意点

- ① 自らの行動が被災者、被災地自治体にさらなる苦痛を与えない
- ② 自らの行動が特に最も被災した物や最も脆弱な立場にいる者の利益になること
- ③ 被災者・被災地の保健医療の自立を支援すること
- ④ 直面する課題に対して、「こうするべき」は知らない、「どうするか」を考えること

# 平時からの準備

- ◆平時からの準備、発災時の初動、被災地の状況と今後起こりえることを**想定した支援**が大事。
- ◆災害時健康支援活動は、**平時にしていないことはできない。**
- ◆**平時のつながりの先に有事のつながりがある。**  
市町、保健所とのつながり、保健師とのつながり、医療、福祉など関係団体とのつながり、関係部署とのつながり、住民とのつながり  
◎**言える、相談できる関係を築いておく。**
- ◆災害時健康支援マニュアルの確認



御静聴ありがとうございました。  
た。